



2023年9月28日

各位

会社名 株式会社デュアルタップ
代表者名 代表取締役社長 白井 貴弘
(コード: 3469 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役財務経理部長 今泉 裕子
(TEL. 03-6893-0001)

上場維持基準の適合に向けた計画

当社は、2023年6月時点において、スタンダード市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。下記のとおり、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況及び計画期間

当社の2023年6月30日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準に適合していません。

当社は、流通株式時価総額に関して、2025年6月末までに上場維持基準に適合するために、各種取組を進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の状況 (2023年6月30日時点)	987名	17,801単位	930,998,576円	51.8%
上場維持基準	400名以上	2,000単位以上	10億円以上	25%以上
適合状況	○	○	×	○

※当社の状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※流通株式時価総額は、事業年度の末日等以前3か月間の日々の最終価格の平均値で算出しております。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組みの基本方針、課題及び取組内容

【基本方針】

スタンダード市場の上場維持基準に関して、「流通株式時価総額」において基準を満たしていません。「流通株式時価総額」の向上のために、当社は基本方針として、①企業価値の向上、②流動性の向上の2つを重点的に取り組む予定です。

【課題・取組み内容】

① 企業価値の向上

「流通株式時価総額」が基準に満たない主な原因は当社株価の低迷によるものと認識しております。企業価値の向上をはかり株価の上昇に向け下記の取組みを推進してまいります。

- ・業績へのコミットメント
- ・資本政策の実施検討
- ・配当方針の明確化検討
- ・IRの強化
- ・成長戦略の共有

② 流動性の向上

流通株式比率は上場維持基準に適合していますが、日々の取引出来高が少ない傾向にあり、活発な取引を促すためにも供給面での改善を目指す必要があると考えております。

- ・主要株主を始めとする大株主による当社株式の市場売却促進

以上の課題・取組みも踏まえて、今期より「3か年計画」を策定しておりますので、別紙をご参照ください。

以 上

2024年6月期～2026年6月期

3か年計画

説明資料



株式会社デュアルタップ

(東証スタンダード 3469)

2023年 9月28日

3か年計画

デュアルタップのビジョンとミッション

Group VISION 企業理念

『笑顔創造企業』

一人でも多くのお客様の笑顔を創造し
さらなるお客様の発展をお約束する

長期
ビジョン

『医・食・住・遊』を
展開する
コングロマリット企業へ

中期
目標

顧客も 従業員も 株主も
笑顔となる安定成長の会社

3か年
計画

2024年6月期 ~ 2026年6月期
4つの重点戦略

4つの重点戦略 – I・II (2024年6月期、2025年6月期、2026年6月期)

重点戦略

I. 安定基盤の強化

II. 新たな主軸の企画・構築

事業戦略

- ▶ **不動産販売強化**
 - 物件調達への深耕
 - 販路の拡大
 - 共同開発事業の構築
- ▶ **ストックビジネスの拡充**
 - 個人向け直販の拡充
 - 顧客アプローチの見直し
 - ブランドの多様化
 - 賃貸管理・建物管理
 - M&Aや業務提携を通して管理物件拡大

- ▶ 開発のノウハウを生かした社会的意義とニーズに合致した**新規事業の構築**
- ▶ 業務提携や資本提携も視野にいれた**アライアンスの構築**

4つの重点戦略 – Ⅲ・Ⅳ (2024年6月期、2025年6月期、2026年6月期)

重点戦略

Ⅲ.財務目標

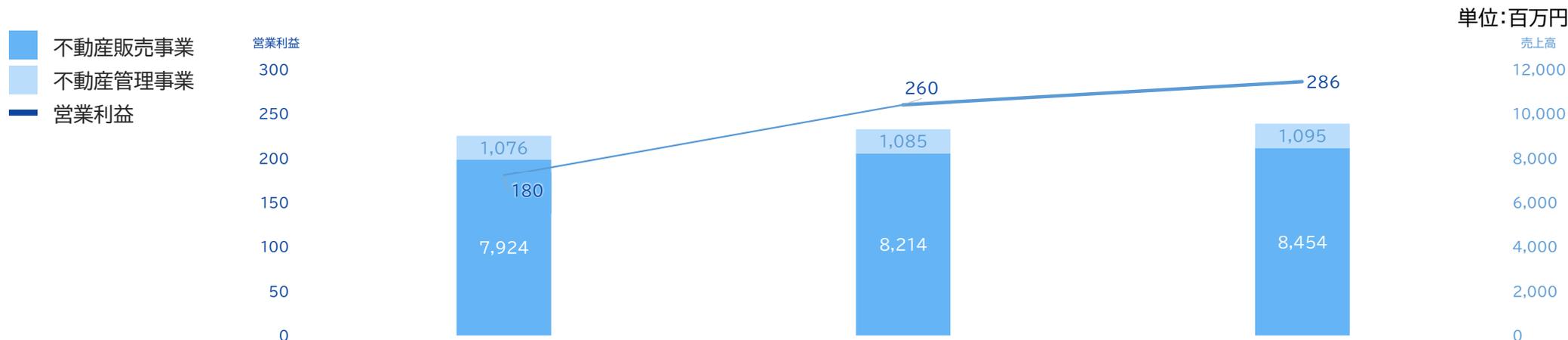
Ⅳ.企業価値向上

事業戦略

- ▶ 安定的な成長
 - 継続的な成長目標 3%~5%
- ▶ 手元流動資金の向上
 - 投資資金の回収早期化
- ▶ 営業利益率の安定化
 - 継続的な目標 3%~4%
- ▶ 経営効率化
 - グループの再編
 - コスト削減 本社移転に伴う固定費の削減等
 - 予算管理の徹底

- ▶ 業績へのコミットメント
- ▶ 資本政策の実施検討
- ▶ 配当方針の明確化
- ▶ IRの強化
 - 情報発信頻度の向上
 - 決算発表時の補足説明資料の導入
 - 投資家の対話の場を企画
 - 決算の早期化を検討

業績予想・目標



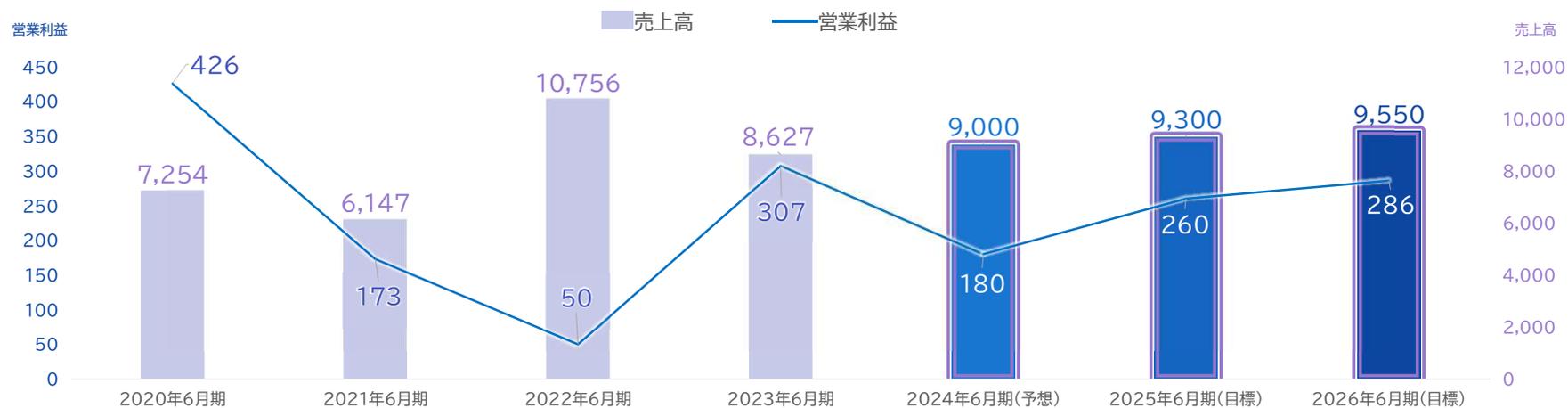
	1年目 2024年6月期予想	2年目 2025年6月期目標	3年目 2026年6月期目標
不動産販売事業	7,924	8,214	8,454
不動産管理事業	1,076	1,085	1,095
営業利益	180	260	286
全社売上額	9,000	9,300	9,550

安定的な成長 ▶ 目標：年3~5%

3か年計画

業績推移 及び 3か年計画

単位:百万円



売上高	7,254	6,147	10,756	8,627	9,000	9,300	9,550
営業利益	426	173	50	307	180	260	286
営業利益率	5.9%	2.8%	0.5%	3.6%	2.0%	2.8%	3.0%

ボラティリティを減らし 継続的に増収・増益を狙う

笑顔創造企業



免責事項

この資料に掲載されているデュアルタップの現在の計画・見通し・戦略等のうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたデュアルタップの経営者の判断に基づいております。実際の業績はさまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果になる場合がございます。実際の業績に影響を与え得る重要な要素は、事業活動を取り巻く個人消費動向を中心とした経済情勢及び業界環境などですが、これらに限定されるものではありません。
この資料に掲載されている情報は、あくまでデュアルタップをより理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。
また、掲載されている情報は常に最新情報を反映しているものではなく、今後予告なしに内容変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

この資料に関するお問い合わせ先：
株式会社デュアルタップ (TEL)03-6893-0001(代表)
<https://www.dualtap.co.jp>

株式会社デュアルタップ
(東証スタンダード 3469)

2023年 9月28日